

特別講演

特別講演

10月22日(土) 第1会場 2F 大ホール 11:05~12:05

座長: 下条 直樹 (千葉大学大学院医学研究院小児病態学)

SL 病原性 Th 細胞による慢性炎症の病態遷延化機構

中山 俊憲 (千葉大学大学院医学研究院免疫発生学)

教育講演

教育講演 1

10月22日(土) 第1会場 2F 大ホール 14:20~15:10

座長: 和田 靖之 (東京慈恵会医科大学附属柏病院小児科)

EL-1 ドライアイ 病態と診療の最前線

横井 則彦 (京都府立医科大学眼科学教室)

教育講演 2

10月22日(土) 第1会場 2F 大ホール 15:15~16:05

座長: 伊藤 秀一 (横浜市立大学大学院医学研究科発生成育小児医療学)

EL-2 関節エコーで診るリウマチ性疾患の病態と治療戦略

池田 啓 (千葉大学医学部附属病院アレルギー・膠原病内科)

会頭講演

会頭講演

10月22日(土) 第1会場 2F 大ホール 13:15~14:15

座長: 河野 陽一 (独立行政法人労働者健康安全機構千葉ろうさい病院)

PL 小児期のシェーグレン症候群

富板 美奈子 (千葉県こども病院アレルギー・膠原病科)

シンポジウム

シンポジウム 1 「小児リウマチ診療における思春期・性との関わり方」

10月21日(金) 第1会場 2F 大ホール 16:05~18:05

座長：宮前 多佳子 (東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター)
井上 祐三朗 (東千葉メディカルセンター小児科)

共催：ファイザー株式会社

- S-1-1 **イマドキ 10代のジューダイな話**
柳田 正芳 (若者世代にリプロヘルスサービスを届ける会 Link-R)
- S-1-2 **思春期慢性疾患の心理的支援**
石崎 優子 (関西医科大学総合医療センター小児科)
- S-1-3 **リウマチ性疾患と妊娠**
村島 温子 (国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター)

シンポジウム 2 「自己免疫疾患の発症機構」

10月22日(土) 第1会場 2F 大ホール 9:00~11:00

座長：小林 一郎 (KKR 札幌医療センター小児・アレルギーリウマチセンター/
北海道大学大学院医学研究科小児科学分野)
秋岡 親司 (京都府立医科大学小児科学教室)

共催：中外製薬株式会社

- S-2-1 **MHC クラス II 分子による自己抗原のネオ・セルフ化を介した新たな自己免疫疾患発症機構**
荒瀬 尚 (大阪大学微生物病研究所・免疫学フロンティア研究センター免疫化学)
- S-2-2 **自己免疫疾患モデルとしての免疫不全症**
小林 一郎 (KKR 札幌医療センター小児・アレルギーリウマチセンター/北海道大学大学院医学研究科小児科学分野)
- S-2-3 **小児リウマチ性疾患における遺伝的背景**
柳町 昌克 (東京医科歯科大学小児科)
- S-2-4 **炎症性疾患の慢性化のメカニズム**
秋岡 親司 (京都府立医科大学小児科学教室)

ディベート

ディベート1 「関節型 JIA の治療にステロイドは必要か」

10月22日(土) 第1会場 2F 大ホール 16:10~17:10

コーディネーター: 稲毛 康司 (日本大学医学部小児科学系小児科学分野)

D-1-1 使用派

岡本 奈美 (大阪医科大学大学院医学研究科小児科学講座)

D-1-2 使用しない派

山口 賢一 (聖路加国際病院 Immuno-Rheumatology Center)

ディベート2 「小児 SLE の免疫抑制療法—IVCY か MMF か」

10月23日(日) 第1会場 2F 大ホール 13:15~14:15

コーディネーター: 武井 修治 (鹿児島大学医学部保健学科)

D-2-1 IVCY の立場から

久保田 知洋 (鹿児島大学附属病院小児科)

D-2-2 MMF の立場から

原 良紀 (横浜市立大学大学院医学研究科発生成育小児医療学)

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー 1

10月22日(土) 第1会場 2F 大ホール 12:10~13:10

座長: 伊藤 保彦 (日本医科大学小児科)

共催: 田辺三菱製薬株式会社

LS-1 初回 IVIG 不応の急性期川崎病に対する TNF 阻害療法

武井 修治 (鹿児島大学医学部保健学科)

ランチョンセミナー 2

10月23日(日) 第1会場 2F 大ホール 12:10~13:10

座長: 宮前 多佳子 (東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター)

共催: アッヴィ合同会社/エーザイ株式会社

LS-2 若年性特発性関節炎の診断—様々な関節疾患との鑑別—

西須 孝 (千葉県こども病院整形外科)

若手優秀演題奨励賞候補演題

若手優秀演題奨励賞候補演題

10月21日(金) 第1会場 2F 大ホール 14:20~16:00

座長：西小森 隆太(京都大学大学院医学研究科発生発達医学講座発達小児科学)
清水 正樹(金沢大学医薬保健研究域医学系小児科)

「研究」

- EX-1 全身型若年性特発性関節炎におけるトシリズマブ導入早期の Infusion Reaction 症例の特徴
安岡 竜平(あいち小児保健医療総合センター感染免疫科)
- EX-2 全身型若年性特発性関節炎患者におけるトシリズマブの反応性予測
西村 謙一(横浜市立大学大学院医学研究科発生成育小児医療学)
- EX-3 全身型若年性特発性関節炎に合併した上腕二頭筋滑液嚢胞の臨床病理学的検討
水田 麻雄(金沢大学医薬保健研究域医学系小児科)
- EX-4 当院の小児高安動脈炎 4 例における血管超音波検査所見についての検討
野沢 永貴(国立成育医療研究センター教育研修部/国立成育医療研究センター総合診療部)
- EX-5 免疫抑制薬使用中の小児リウマチ性疾患患者に対する弱毒生ワクチン接種の試み
松村 壮史(国立成育医療研究センター腎臓リウマチ膠原病科)

「症例」

- EX-6 抗ラブフィリン 3A 抗体による中枢性尿崩症を合併した全身性エリテマトーデスの一例
大原 亜沙実(横浜市立大学附属病院小児科)
- EX-7 全身性エリテマトーデスを併発した NRAS 関連自己免疫性リンパ増殖症の一女兒例
大原 亜沙実(横浜市立大学附属病院小児科)
- EX-8 トシリズマブによる Infusion Reaction により、投与を断念した全身型若年性特発性関節炎症例に対する減感作療法の試み
安岡 竜平(あいち小児保健医療総合センター感染免疫科)
- EX-9 発症時に Ibuprofen による薬物性肝障害で急性肝不全に至り、生体肝移植により救命された全身型若年性関節炎の一女兒例
加納 優治(国立成育医療研究センター腎臓・リウマチ・膠原病科)
- EX-10 生物学的製剤導入後 2 か月で粟粒結核を発症し、その後 paradoxical response を認めた付着部関連関節炎の男児例
谷 諭美(東京女子医科大学病院小児科)

一般演題（口演）

一般演題 「若年性特発性関節炎」

10月21日（金） 第1会場 2F 大ホール 13:10~14:20

座長：松林 正（聖隷浜松病院小児科）

中岸 保夫（兵庫県立こども病院リウマチ科）

- 0-1 トシリズマブ治療中の全身型若年性特発性関節炎における急性炎症反応評価のための血清 Leucine-rich α 2-glycoprotein 値の臨床的有用性
清水 正樹（金沢大学医薬保健研究域医学系小児科）
- 0-2 全身型若年性特発性関節炎におけるトシリズマブ投与下での病勢評価と予後予測指標としての血清 IL-18 値の臨床的有用性
水田 麻雄（金沢大学医薬保健研究域医学系小児科/兵庫県立こども病院リウマチ科）
- 0-3 全身型若年性特発性関節炎に合併したマクロファージ活性化症候群における 18FFDG-PET 所見—鑑別を要する血液悪性疾患との比較—
高倉 麻衣子（金沢大学医薬保健研究域医学系小児科）
- 0-4 成人 Still 病合併母体より出生した新生児 Hemophagocytic Lymphohistiocytosis の女児例
橋本 芽久美（北里大学病院小児科）
- 0-5 若年性特発性関節炎患者における重症例の予測因子
山口 玲子（千葉県こども病院整形外科/東京医科歯科大学整形外科）
- 0-6 発症年代別に見た成人若年性特発性関節炎患者と関節リウマチ患者の予後比較
徳永 郁香（東京医科歯科大学小児科/東京医科歯科大学生涯免疫難病学講座）
- 0-7 多関節型若年性特発性関節炎患者に対して初回導入した生物学的製剤の長期継続性予測因子に関する検討—中堅小児リウマチ医の会—
久保田 知洋（中堅小児リウマチ医の会）

一般演題 「自己炎症性疾患/ベーチェット病」

10月23日（日） 第1会場 2F 大ホール 9:00~10:10

座長：上松 一永（信州大学大学院医学研究科移植免疫感染症学）

大西 秀典（岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学）

- 0-8 当科における PFAPA 症候群の 30 症例のまとめ
山崎 崇志（埼玉医科大学総合医療センター小児科）
- 0-9 周期性発熱・アフタ性口内炎・咽頭炎・頸部リンパ節炎症候群（PFAPA）の家族歴の検討
竹内 勇介（信州大学医学部小児医学教室）
- 0-10 PFAPA の臨床像で発症し、長期経過後に腸管炎症、陰部潰瘍を合併したため診断に至った孤発性の TNFA1P3 異常症の 1 例
本田 吉孝（京都大学大学院医学研究科発達小児科）

- 0-11 家族性地中海熱と診断されていた TNF 受容体関連周期性症候群の 1 家系
安村 純子 (広島大学病院小児科)
- 0-12 心タンポナーデで発症し診断に苦慮した血管型ベーチェット病の男児例
横山 浩己 (鳥取大学医学部周産期・小児医学分野)
- 0-13 冠動脈瘤破裂で血管ベーチェット病と診断後、長期経過で回腸末端部潰瘍を合併した男児例
浜田 和弥 (琉球大学医学部育成医学講座)
- 0-14 若年発症ベーチェット病様の臨床像を呈した A20 ハプロ不全症の 1 家系
大西 秀典 (岐阜大学医学部附属病院小児科)

一般演題 「移行期医療/生物学的製剤/線維筋痛症」

10月23日(日) 第1会場 2F 大ホール 10:10~11:00

座長：今中 啓之 (鹿児島大学病院小児診療センター)

- 0-15 当科を受診した小児期発症膠原病患者の臨床経過
西山 進 (倉敷成人病センターリウマチ膠原病センター)
- 0-16 成人期移行直前の JIA の臨床像とその特性
武井 修治 (鹿児島大学医学部保健学科/鹿児島大学附属病院小児診療センター)
- 0-17 関節型若年性特発性関節炎に対する生物学的製剤自己注射導入の現状と課題に関する検討
原 良紀 (横浜市立大学医学部小児科)
- 0-18 セクキヌマブを導入した若年発症乾癬性関節炎の 3 例
久保 裕 (京都府立医科大学附属病院小児科)
- 0-19 若年性線維筋痛症児における身体各部の疼痛の性質の把握
山崎 和子 (埼玉医科大学総合医療センター小児科)

一般演題 「全身性エリテマトーデス/シェーグレン症候群/若年性皮膚筋炎」

10月23日(日) 第2会場 B1F 小ホール 9:00~9:50

座長：小林 法元 (信州大学医学部小児医学教室)

- 0-20 小児期発症全身性エリテマトーデスにおけるシクロフォスファミド静注療法の導入時期と予後の検討
土田 哲也 (横浜市立大学附属病院小児科)
- 0-21 無菌性髄膜炎を合併したシェーグレン症候群 5 例の検討
大倉 有加 (KKR 札幌医療センター小児・アレルギーリウマチセンター)
- 0-22 シェーグレン症候群の倦怠感に対する柴胡桂枝乾姜湯の有効性について
金城 紀子 (琉球大学大学院医学研究科育成医学)
- 0-23 皮疹出現から 1 か月後に受診した若年発症無筋症性皮膚筋炎に間質性肺炎を合併していた 1 例—治療選択や導入するタイミング、投与量の課題を踏まえて—
松永 愛香 (鹿児島大学医学部歯学部附属病院小児診療センター小児科)
- 0-24 若年性皮膚筋炎の初期治療と長期予後の後方視的検討
野澤 智 (横浜市立大学附属病院小児科)

一般演題 「その他のリウマチ性疾患」

10月23日(日) 第2会場 B1F 小ホール 9:50~10:30

座長：梅林 宏明 (宮城県立こども病院リウマチ科)

- O-25 HLA-B27 関連関節炎の治療経験
及川 泰宏 (千葉県こども病院整形外科)
- O-26 関節エコーが診断に有用であった肥大性骨関節症の3例
檜佐 香織 (神奈川県立こども医療センター感染免疫科)
- O-27 小児期に発症したぶどう膜炎6例の臨床像の検討
税所 純也 (東京医科大学医学部小児科学講座)
- O-28 Nav1.9 遺伝子変異が同定された小児四肢疼痛発作症の日本人家系
野口 篤子 (秋田大学医学部医学系研究科機能展開医学系小児科学)

小児リウマチ研修会課題

小児リウマチ研修会課題

10月23日(日) 第2会場 B1F 小ホール 10:30~11:00

座長：秋岡 親司 (京都府立医科大学小児科学教室)

- 研修会 1 血栓性微小血管障害症を呈した1例
第4回小児リウマチ研修会第1班
- 研修会 2 診断・治療方針に難渋した、分類不能結合織病 (UCTD) 関連間質性肺炎を呈した一女兒例
第4回小児リウマチ研修会第2班
- 研修会 3 ステロイドを含めた免疫抑制治療についての考察~管理に難渋した MCTD の症例を通して~
第4回小児リウマチ研修会第3班

一般演題 (ポスター)

ポスター 「若手 (研究)」

10月22日(土) ポスター会場 5F 会議室 17:45~18:30

座長：山崎 崇志 (埼玉医科大学総合医療センター小児科)

- YP-1 骨関節痛を伴った急性白血病と若年性特発性関節炎の比較検討
辻岡 孝郎 (北海道大学病院小児科/日鋼記念病院小児科)
- YP-2 関節型若年性特発性関節炎における初回の生物学的製剤選択に関わる要因
白木 真由香 (中部ろうさい病院小児科)
- YP-3 トシリズマブ投与患者における低補体血症の検討
小笠原 亨 (信州大学医学部小児科)

- YP-4 小児全身性エリテマトーデスにおける初期治療と発症 2 年時の予後
小椋 雅夫 (国立成育医療研究センター腎臓・リウマチ・膠原病科)
- YP-5 扁桃摘出目的に紹介された PFAPA 症候群 10 例の内科的治療経過～扁桃摘出の必要性について～
豊福 悦史 (神奈川県立こども医療センター感染免疫科)
-

ポスター 「全身型若年性特発性関節炎-1」

座長：脇口 宏之 (山口大学大学院医学系研究科医学専攻小児科学講座)

- P-1 トシリズマブ中止 3 年後にマクロファージ活性化症候群を発症した全身型若年性特発性関節炎の 1 例
加納 友環 (近畿大学医学部堺病院小児科)
- P-2 肝臓に限局したマクロファージ活性化症候群を合併した全身型若年性特発性関節炎の 1 例
田辺 雄次郎 (日本医科大学小児科)
- P-3 再燃時に発熱を伴わず急性肝不全が進行した全身型若年性特発性関節炎 (sJIA) の 6 歳男児例
橋本 邦生 (長崎大学病院小児科)
- P-4 MEFV 遺伝子変異陽性の全身型若年性特発性関節炎におけるコルヒチンの有効性に関する検討
杉田 侑子 (大阪医科大学小児科)
-

ポスター 「全身型若年性特発性関節炎-2/キャッスルマン病」

10月22日(土) ポスター会場 5F 会議室 18:13~18:34

座長：土田 聡子 (秋田赤十字病院小児科)

- P-5 発症時に骨髄内の炎症所見を認め経過中に滑膜炎が出現した全身型若年性特発性関節炎の一例
謝花 幸祐 (大阪医科大学小児科)
- P-6 ステロイドパルス後に脳梗塞を発症し、MRA で多発脳動脈狭窄を認めた JIA の一例
仁平 寛土 (京都大学医学部附属病院小児科)
- P-7 全身型 Castleman 病の乳児の一例
江花 涼 (埼玉県立小児医療センター感染免疫科)
-

ポスター 「全身性エリテマトーデス-1」

10月22日(土) ポスター会場 5F 会議室 17:45~18:13

座長：安村 純子 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科小児科学)

- P-8 コンプライアンス不良にも関わらず Drug-free 寛解を達成していた小児期発症 SLE の 1 例
山崎 雄一 (鹿児島大学医学部歯学部附属病院小児診療センター小児科)

- P-9 呼吸不全を伴う重症肺胞出血に対し血漿交換法、ステロイドパルス療法、シクロホスファミドパルス療法を併用した全身性エリテマトーデスの 14 歳女児
中辻 恵理 (滋賀医科大学医学部附属病院小児科)
- P-10 深部静脈血栓症を契機に診断された抗リン脂質抗体症候群 (APS) を伴った全身性エリテマトーデス (SLE) の 11 歳女児例
森 俊彦 (NTT 東日本札幌病院小児科)
- P-11 抗リン脂質抗体症候群を合併し、腎生検を契機に急性深部静脈血栓症を再発した全身性エリテマトーデス 13 歳男児例
永田 裕子 (国立成育医療研究センター腎臓・リウマチ・膠原病科)

ポスター 「シェーグレン症候群/抗リン脂質抗体症候群」

10月22日(土) ポスター会場 5F 会議室 18:13~18:34

座長: 大倉 有加 (KKR 札幌医療センター小児・アレルギーリウマチセンター)

- P-12 急性腸炎 (病原性大腸菌 O-1) 後に発症したループスアンチコアグラント陽性低プロトロンビン血症
菱谷 好洋 (兵庫県立こども病院リウマチ科)
- P-13 無菌性髄膜炎を含む腺外症状を繰り返す小児シェーグレン症候群の 1 例
吉松 豊 (近畿大学医学部堺病院小児科)
- P-14 血小板減少性紫斑症で発症したシェーグレン症候群の 1 例
荒川 明里 (獨協医科大学越谷病院小児科)

ポスター 「若年性皮膚筋炎-1」

10月22日(土) ポスター会場 5F 会議室 17:45~18:13

座長: 竹崎 俊一郎 (北海道大学大学院医学研究科小児科学分野)

- P-15 多関節痛で発症した抗 MDA5 抗体陽性若年性皮膚筋炎の 1 例
水上 智之 (国立病院機構熊本医療センター小児科)
- P-16 抗 MDA-5 抗体陽性若年性皮膚筋炎、間質性肺炎を発症した色素性乾皮症 (XP) の一例
西田 豊 (群馬大学大学院医学系研究科小児科)
- P-17 3 剤免疫抑制剤早期介入により制御し得た間質性肺炎合併 clinically amyopathic dermatomyositis の 1 女児例
金子 雅紀 (北里大学病院小児科)
- P-18 発症 3 年半後に診断した若年性皮膚筋炎・若年性特発性関節炎の overlap と考えられる一症例
寺田 健作 (釧路赤十字病院小児科)

ポスター 「若年性皮膚筋炎-2/混合性結合組織病」

10月22日(土) ポスター会場 5F 会議室 18:13~18:34

座長：山崎 和子 (埼玉医科大学総合医療センター小児科)

- P-19 EBV 関連平滑筋腫瘍を合併した難治性若年性皮膚筋炎の一例
井上 なつみ (金沢大学医薬保健研究域医学系小児科)
- P-20 遷延する嚥下障害をきたした多発性筋炎に対し、リハビリテーションが奏功した一例
木内 友紀 (千葉大学大学院医学研究院小児病態学)
- P-21 混合結合組織病のレイノー現象にシルデナフィルが有効であった 1 例
安富 素子 (福井大学医学部病態制御医学講座小児科学)

ポスター 「自己炎症性疾患」

10月22日(土) ポスター会場 5F 会議室 17:45~18:13

座長：金子 詩子 (新潟大学医学部小児科学教室)

- P-22 メバロン酸キナーゼ欠損症に腸閉塞を合併した乳児例
卜部 馨介 (大阪医科大学付属病院小児科)
- P-23 一過性の完全房室ブロックを認め急性心筋炎が疑われた CINCA 症候群の一例
服部 成良 (聖隷浜松病院小児科)
- P-24 カナキマブの予防的治療を開始した CAPS の一乳児例
岡本 圭祐 (東京医科歯科大学小児科)
- P-25 コルヒチンを使用してステロイド減量が可能となった TNF 関連受容体周期性症候群の一例
尾形 善康 (佐賀大学医学部小児科)

ポスター 「ベーチェット病/慢性再発性多発性骨髄炎」

10月22日(土) ポスター会場 5F 会議室 18:13~18:34

座長：鈴木 一雄 (東海大学医学部附属大磯病院小児科)

- P-26 *Helicobacter pylori* 感染の関与が疑われた難治性腸管 Behcet 病の男児例
川原 勇太 (自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児科)
- P-27 末梢性 T 細胞リンパ種との鑑別を要したベーチェット病の 1 例
八代 将登 (岡山大学病院小児科)
- P-28 Hirschsprung 病類縁疾患に合併した慢性再発性多発性骨髄炎の 1 例
阿部 聖 (琉球大学大学院医学研究科育成医学講座)

ポスター 「若手（症例）」

10月23日（日） ポスター会場 5F 会議室 11:10~11:55

座長：坂東 由紀（北里大学メディカルセンター小児科）

- YP-6 齲歯多発（カリエスリスク）に歯性感染症の関連を認めた原発性 Sjögren 症候群の 1 例
水落 清（東京女子医科大学小児科）
- YP-7 月経周期との発作同調性を認めた家族性地中海熱の 2 例
花谷 あき（東京女子医科大学小児科）
- YP-8 前医で神経疾患を疑われ、診断までに時間を要した関節型若年性特発性関節炎の 2 症例
光永 可奈子（千葉県こども病院アレルギー・膠原病科）
- YP-9 複数回の再燃に対してミコフェノール酸モフェチルで寛解導入を行った小児期発症全身性エリテマトーデスの 1 女児例
小椋 雅夫（国立成育医療研究センター腎臓・リウマチ・膠原病科）
- YP-10 Capillary leak syndrome を呈した多発性筋炎の一例
佐藤 裕範（千葉大学大学院医学研究院小児病態学）

ポスター 「関節型若年性特発性関節炎-1」

座長：八代 将登（岡山大学病院小児科）

- P-29 頻回の生物学的製剤の切り替えを要したリウマトイド因子陰性多関節型若年性特発性関節炎の女児例
北本 晃一（鳥取大学医学部周産期・小児医学分野）
- P-30 トシリズマブを導入した RF 陽性抗 CCP 抗体陽性多関節型若年性特発性関節炎の 1 例
細谷 満美子（福島県立医科大学小児科学講座）
- P-31 肺疾患に合併した抗 CCP 抗体陽性の多関節型若年性特発性関節炎の 3 例
金子 詩子（新潟大学小児科）

ポスター 「関節型若年性特発性関節炎-2」

10月23日（日） ポスター会場 5F 会議室 11:31~11:52

座長：檜崎 秀彦（日本医科大学小児科）

- P-32 児童文学としての『やさしさの坂道』から学ぶ関節型若年性特発性関節炎
五十嵐 徹（日本医科大学小児科）
- P-33 採血や注射に対する心理的抵抗が強い患児におけるチャイルド・ライフ・スペシャリスト介入の重要性
山出 晶子（千葉県こども病院アレルギー・膠原病科）
- P-34 関節型若年性特発性関節炎との鑑別を要した Pachydermodactyly の 1 例
林 祐子（岩手県立療育センター小児科/岩手医科大学小児科）

ポスター 「全身性エリテマトーデス-2」

10月23日(日) ポスター会場 5F 会議室 11:10~11:38

座長: 大友 義之 (順天堂大学医学部附属練馬病院小児科)

- P-35 腎生検を行った、小児全身性エリテマトーデスの3例—当科における超音波ガイド下腎生検と開放腎生検の適応についての検討—
佐藤 知実 (滋賀医科大学医学部附属病院小児科)
- P-36 各種免疫抑制剤に抵抗性でネフローゼ症候群を呈したループス腎炎の1例
小林 杏奈 (山梨大学医学部小児科)
- P-37 ネフローゼ症候群を呈する急性腎障害で発症し、ステロイドパルス療法とミゾリビン・タクロリムス併用療法が有効であった重症ループス腎炎の1例
大原 信一郎 (福島県立医科大学小児科)
- P-38 肺炎を契機に急性腎障害で発症し血漿交換と multitarget therapy を行ったループス腎炎の1例
伊藤 尚弘 (福井大学医学部病態制御医学講座小児科学)

ポスター 「炎症性腸疾患/その他のリウマチ性疾患 1」

10月23日(日) ポスター会場 5F 会議室 11:38~11:59

座長: 木澤 敏毅 (札幌北辰病院小児科)

- P-39 消化器症状を伴わない不明熱から診断に至った Crohn 病の13歳女児例
大西 愛 (長崎大学病院小児科)
- P-40 骨髄性プロトポルフィリン症の2例
齋藤 聡志 (広島大学病院小児科)
- P-41 microgeodic disease は季節性の増悪寛解を伴う慢性持続性疾患か?
渡邊 季彦 (藤沢市民病院こども診療センター/横浜市立大学附属病院)

ポスター 「結節性多発動脈炎」

10月23日(日) ポスター会場 5F 会議室 11:10~11:38

座長: 中野 直子 (愛媛大学大学院医学系研究科分子・機能領域小児科学講座)

- P-42 病理学的にも臨床学的にも診断に難渋した血管炎の1例
横山 宏司 (日本赤十字社和歌山医療センター小児科部)
- P-43 Etanercept が奏効した難治性皮膚型結節性多発動脈炎の1例
井上 なつみ (金沢大学医薬保健研究域医学系小児科)
- P-44 結節性多発動脈炎を併発後に URAT1 欠損による腎性低尿酸血症が顕在化した1例
=免疫抑制剤の使用経験について=
村木 國夫 (東京慈恵会医科大学附属柏病院小児科)
- P-45 ADA2 遺伝子変異を同定した結節性多発動脈炎 (PN) の1例
笹原 洋二 (東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野)

ポスター 「血管炎症候群」

10月23日(日) ポスター会場 5F 会議室 11:38~11:59

座長：山崎 雄一(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野)

- P-46 11歳で発症し、15歳で再発した不全型川崎病の1例
重盛 朋子(日本医科大学小児科)
- P-47 Large vessel vasculitisによる肺動脈閉塞後の難治性気胸に対しシリコン製栓型気管支充填剤による充填術が有効であった1例
上島 洋二(埼玉県立小児医療センター感染免疫・アレルギー科)
- P-48 木村病を背景とした好酸球増多を伴う中型血管炎の一例
鈴木 惇也(千葉大学医学部附属病院アレルギー・膠原病内科)
-

ポスター 「その他のリウマチ性疾患-2」

10月23日(日) ポスター会場 5F 会議室 11:10~11:38

座長：野澤 智(横浜市立大学大学院医学研究科発生成育小児医療学)

- P-49 アダリムマブを導入した難治性再発性多発軟骨炎の1男児例
大嶋 明(横浜市立大学大学院医学研究科発生成育小児医療学)
- P-50 MRIで骨に異常信号を認めた再発性多発軟骨炎の小児例
戸澤 雄介(北海道大学大学院医学研究科小児科学分野)
- P-51 多発性付着部炎の1例
高倉 麻衣子(金沢大学医薬保健研究域医学系小児科)
- P-52 持続する高熱とMethotrexate不応の関節炎を呈し、18Ffluorodeoxyglucose positron emission tomographyが診断に有用であった付着部炎関連関節炎の一例
清水 正樹(金沢大学医薬保健研究域医学系小児科)
-

ポスター 「その他のリウマチ性疾患-3」

10月23日(日) ポスター会場 5F 会議室 11:38~11:59

座長：北川 好郎(愛知医科大学病院卒後臨床研修センター)

- P-53 免疫グロブリン、シクロスポリン、インフリキシマブ投与が有効であった壊疽性膿皮症の8歳女児例
河邊 慎司(あいち小児保健医療総合センター感染免疫科)
- P-54 小舞蹈病を契機に診断されたリウマチ熱の3例
中崎 公隆(日本大学小児科学系小児科学分野)
- P-55 発熱と右側頭筋腫脹発作を反復し、ステロイド依存状態に陥っている一症例
森下 英明(静岡県立こども病院免疫アレルギー科)

CAPS 研修会

CAPS 研修会

10月22日(土) 第2会場 B1F 小ホール 12:10~13:10

座長: 今川 智之 (神奈川県立こども医療センター感染免疫科)

共催: ノバルティス ファーマ株式会社

八角 高裕 (京都大学大学院医学研究科発達小児科学)

JIA 研修会

JIA 研修会

10月23日(日) 第2会場 B1F 小ホール 12:10~14:10

座長: 金城 紀子 (琉球大学医学部小児科)

五十嵐 徹 (日本医科大学小児科学教室)

総論

岩田 直美 (あいち小児保健総合医療センター感染免疫科)

共催: 武田薬品工業株式会社/ファイザー株式会社

エタネルセプト

森 雅亮 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科生涯免疫難病学講座)

共催: 中外製薬株式会社

トシリズマブ

岡本 奈美 (大阪医科大学大学院医学研究科小児科学講座)

共催: アッヴィ合同会社/エーザイ株式会社

アダリムマブ

山口 賢一 (聖路加国際病院 Immuno-Rheumatology Center)